様式第18号（国際捜査共助等に関する法律第８条、第13条／刑事訴訟法第218条、第222条）

記録命令付差押調書

年　　月　　日

（所　属）
司法　　㊞

共助犯罪被疑者
共助犯罪名

年　　月　　日付け　　地方裁判所　　裁判官　　の要請に係る共助事件につき、本職は、の発した記録命令付差押許可状を　　に示して、下記のとおり記録命令付差押えをした。

記

1　記録命令付差押えの日時
　　年　　月　　日午　　時　　分から午　　時　　分まで
2　記録命令付差押えの場所
3　記録命令付差押えの立会人（住居、職業、氏名、年齢）
4　記録させ又は印刷させた電磁的記録
5　電磁的記録を記録させ又は印刷させた者
6　記録命令付差押えにより差押えをした物
　別紙押収品目録記載のとおり
7　記録命令付差押えの経過

注意　1　共助の要請に関し、記録命令付差押えにより証拠物を差し押さえた場合には、本調書を作成し、押収品目録を添付すること。
　　2　やむを得ない理由により令状を示すことができなかったときは、その理由を付記すること。

（用紙　日本工業規格Ａ４）

別記様式第十一号中「様式第12号」を「様式第16号」に改め、同様式を別記様式第十六号とする。

別記様式第十一号中「様式第11号」を「様式第14号」に、「４　日出前又は日没後に行う必要があるときは、その旨及び事由」を「４　国際捜査共助等に関する法律第13条において準用する刑事訴訟法第218条第２項の規定による差押えをする必要があるときは、差し押さえるべき電子計算機に電気通信回線で接続している記録媒体であって、その電磁的記録を複写すべきものの範囲に限る。
５　日出前又は日没後に行う必要があるときは、その旨及び事由
６　共助犯罪事実の要旨」に改め、同様式を別記様式第十四号とし、同様式の次に次の１様式を加える。

様式第15号（国際捜査共助等に関する法律第８条、第13条／国際捜査共助規則第１条／刑事訴訟法第218条／刑事訴訟規則第139条、第155条、第156条）

記録命令付差押許可状請求書

年　　月　　日

地方裁判所
裁判官　　殿

（所　属）
司法警察員　　㊞

共助犯罪被疑者
共助犯罪名

の要請に係る共助事件につき、下記のとおり記録命令付差押許可状の発付を請求する。

記

1　記録させ又は印刷させるべき電磁的記録
2　電磁的記録を記録させ又は印刷させるべき者
3　７日を超える有効期間を必要とするときは、その期間及び事由
4　日出前又は日没後に行う必要があるときは、その旨及び事由
5　共助犯罪事実の要旨

注意　共助の要請に関し、記録命令付差押えの許可状を請求する場合には、本様式によること。

（用紙　日本工業規格Ａ４）